

# 吉野川市教育委員会会議録

招集年月日 平成28年5月23日  
招集の場所 吉野川市役所東館 2階 221会議室  
開閉会日時 開会 平成28年5月23日 午後2時00分  
閉会 平成28年5月23日 午後4時36分

出席委員 委員長 笠江俊文  
委員長職務代理者 鹿兒島康江  
委員 上野準二  
委員 川村徳子  
委員(教育長) 石川邦彦

出席職員 副教育長 藤野井昭仁 副教育長 伊藤昭仁  
教育総務課長 橋川寛司 学校教育課長 住友美香  
生涯学習課長 松原勲 学校再編準備室長 片山富造  
給食センター所長 近久謙二

## 議案

- (1) 再編に伴う廃校・廃園について
  - ① 鴨島西地区再編による廃園【秘密会】
  - ② 山瀬地区認定こども園の開園による廃園
  - ③ 高越小学校・こども園の開校・開園による廃園
- (2) 美郷地区の廃校・廃園について
- (3) 高越小学校・こども園(仮称)新築工事請負契約の締結について
- (4) 指定校変更について【秘密会】

## 協議事項

- (1) 鴨島東地区の幼保再編について
- (2) 森山地区の預かり保育の実施について

## 報告事項

- (1) 学校再編について
- (2) 今年度事業の進捗状況について

## 教育長報告

## その他

## 会議の経過

委員長	ただいまから、吉野川市定例教育委員会を開会します。 委員5名出席されており定足数に達しています。 前回の会議録の承認をお願いします。(前回会議録署名委員承認) 今回の会議録署名委員に、上野準二委員、川村徳子委員を指名。 本日の議案第1号の1「鴨島西地区再編による廃園」につきましては、6月議会文教厚生常任委員会での報告前であることを配慮し公にすることを差し控えたいと思いますが、いかがでしょうか。
一同	異議なし。
委員長	承認頂きましたので、吉野川市教育委員会会議規則第7条の規定により、議案第1号の1については秘密会とします。  【秘密会】

委員 長	秘密会はここまでとします。続いて、議案第1号の2「山瀬地区認定こども園の開園による廃園」について事務局より説明をお願いします。
橋川教育総務課長	山瀬地区認定こども園の開園による廃園につきましてご説明いたします。同じく1ページ中段でございます。 あくまでも、仮称でございますが、「山瀬地区認定こども園」につきましても、平成30年4月に現在の山瀬幼稚園敷地に新築開園いたします。開園に伴いまして、山瀬幼稚園を廃園とさせていただくものです。新旧対照表では、3ページ黄色字部分でございます。
委員 長	ありがとうございました。この件に関しまして、ご質問・ご意見はございませんか。それではないようですので、議案第1号の2「山瀬地区認定こども園の開園による廃園」を承認することとして、よろしいでしょうか。
一同	異議なし。
委員 長	異議なしと認めます。本案は原案どおり承認されました。 それでは、議案第1号の3「高越小学校・こども園の開校・開園による廃園」について事務局より説明をお願いします。
橋川教育総務課長	高越小学校・こども園の開校・開園に伴いまして、関係各校・各園を廃校・廃園とするものでございます。 ご承知のとおり、高越小学校につきましては、平成30年4月に開校いたします。開校に伴いまして、川田・川田中・川田西・種野小学校を廃校とし、高越小学校を新設するものです。 設置条例新旧対照表では、2ページの桃色字部分が高越小学校の新設、2、3ページの緑色字部分が、廃校とするものです。また、こども園の開園に伴い、川田・川田中・川田西・種野幼稚園につきましても、廃園といたします。同じく、新旧対照表3ページの中段より下の緑色字部分です。
委員 長	ありがとうございました。この件に関しまして、ご質問・ご意見はございませんか。それではないようですので、議案第1号の3「高越小学校・こども園の開校・開園による廃園」を承認することとして、よろしいでしょうか。
一同	異議なし。
委員 長	異議なしと認めます。本案は原案どおり承認されました。 続いて、議案第2号「美郷地区の廃校・廃園について」事務局より説明をお願いします。
橋川教育総務課長	ご説明いたします。 生徒及び児童数や園児数の減少により、休校・休園とされていた美郷中学校・中村・中枝・東山小学校、また、中村・中枝幼稚園を平成30年3月に廃校・廃園とするものです。 東山幼稚園につきましては、園舎解体時に廃園としたようでございます。新旧対照表につきましては、2、3ページの紫色字部分です。以上でございます。
委員 長	ありがとうございました。この件に関しまして、ご質問・ご意見はございませんか。廃園・廃校になれば、再開することはないということですね。
石川教育長	そうです。
委員	東山には幼稚園はなかったのですね。

橋川教育総務課長	東山幼稚園については園舎解体時に廃園しています。
委員	廃園・廃校になった場合、後の処理については教育委員会に関係なく、市の方で対応して下さるのですね。
橋川教育総務課長	使用目的が無くなるので、行政財産から普通財産に移行するのですが、その後の利活用については教育委員会でも協議していかなければならないと思います。活用しないのであれば解体してしまうとか、もし何か地域の方が使うことがあれば、また使用できる形にしていく必要があると思います。
藤野井副教育長	もともとは、行政財産から普通財産になると、市の総務課が管理するようになっていたのですが、ちょうど2年前に、元の担当課が普通財産でも管理して、後の方向性も考えるということになりました。学校として使用はしなくなっても、教育委員会が管理をして、今後の利活用についても考えていくという方向に変わっています。
石川教育長	休校状態の時には、警備会社等も入って管理をします。廃校になるとそれはしなくなりますが、建物等についての管理は教育委員会が行っていくということです。
委員	例えば今、美郷に4校、休校状態の学校があるのですが、それが全部廃校になると、万が一、子どもが増えて学校を再開するということが非常に難しいということも考えられるわけですね。
片山学校再編準備室長	高越小学校の校区が平成30年4月から川田・美郷地区全域ということになりますので、同じ校区の中に学校が2つ存在するということはありません。美郷地区は高越小学校の校区ということで、子どもが増えた場合には、通学支援を活用するという考え方になると考えます。
委員	分校という形でも難しいということですか。
石川教育長	難しいでしょうね。増えた場合にはその時点で校区再編のような形になるかもしれません。そうでない限りは、高越小学校の校区内でいくということになります。
委員	体制的に言えば、統合するのは致し方ないという認識はしていますが、将来的にも全て断たれるということになれば、やはり美郷の住民の感情的な面も配慮しなければいけないと思います。しかしながら、休校にして1校だけ残しておくというのも、非常に難しいと思っています。そうした中で、美郷選出の市議員や民生委員、児童委員の方たちから、反対という意見が万が一出た時に、多少なりとも配慮をしたり、説明もして頂きたいと思っています。
橋川教育総務課長	地域防災計画では、中枝にしても東山にしても指定避難所になっていますので、管理は継続していなければいけないと思います。
委員	場所によっては、耐震ができていないところもありますし、そうした中で非常に危ないということもあれば、将来的に更地にしていかなければならないという所も出てくるかもしれません。 配慮をして、廃校の方に進めていって頂ければと思います。
委員長	よろしいでしょうか。 それでは、議案第2号「美郷地区の廃校・廃園について」を承認することとして、よろしいでしょうか。
一同	異議なし。

委員 長	異議なしと認めます。本案は原案どおり承認されました。 続いて、議案第3号「高越小学校・こども園（仮称）新築工事請負契約の締結について」事務局より説明をお願いします。
片山学校再編準備室長	高越小学校・こども園（仮称）新築工事請負契約の締結についてご説明いたします。 川田・美郷地区の4小学校と4幼稚園、2保育所を統合する高越小学校・高越こども園（仮称）の整備事業におきましては、平成30年4月開校・開園に向け、今年度7月から校舎、園舎等の建築工事に着手します。本年度中に現体育館の北側にプールを新設し、新校舎・園舎の完成後、夏休み中に川田中幼稚園・川田中小学校と山川南保育所を移転し、現校舎を解体して運動場に整備いたします。また、山川南保育所は減築して、こども園の園庭と放課後児童クラブの施設に整備いたします。 この建築工事の入札を5月20日に終え、株式会社 奥村組四国支店が2,181,600千円で落札いたしました。明日、24日に仮契約を行い、請負契約の締結については、6月定例議会において議決をいただくこととしています。以上です。
委員 長	ありがとうございます。この件に関しまして、ご質問・ご意見はございませんか。 それではないようですので、議案第3号「高越小学校・こども園（仮称）新築工事請負契約の締結について」を承認することとして、よろしいでしょうか。
一同	異議なし。
委員 長	異議なしと認めます。本案は原案どおり承認されました。 続いて、議案第4号「指定校変更について」ですが、個人情報に関わる議案につき、秘密会にしたいと思いますが、いかがでしょうか。
一同	異議なし。
委員 長	承認頂きましたので、吉野川市教育委員会会議規則第7条の規定により、議案第1号の1については秘密会とします。  【秘密会】
委員 長	秘密会はここまでとします。続いて、協議事項（1）「鴨島東地区の幼保再編について」事務局より説明をお願いします。
橋川教育総務課長	4ページをお開きください。 鴨島東部地区の認定こども園につきましては、子育て支援課において、平成31年4月開園に向けた計画を進め、園舎については小学校と一体的に整備できるよう調整中です。順調にいけば、本年9月議会において、用地購入費を補正予算要求するようございます。また、保護者説明会も本年10月に実施予定となっています。 開園に伴い、上浦・牛島・森山の各幼稚園を平成31年3月に廃園とする方向で準備を進めたいと考えています。新旧対照表では、3ページの青字部分でございます。以上です。
委員 長	ありがとうございます。この件に関しまして、ご質問・ご意見はございませんか。
委員	廃園して、どこに開園するのですか。
橋川教育総務課長	場所については、子育て支援課において、小学校と一体的に整備できるよう調整をしている段階です。
委員	先に廃園にするのですか。

橋川教育総務課長 いえ、廃園については平成31年3月なのですが、子育て支援課の方で、この9月議会で用地買収費の補正予算を組んで出そうという方向です。

委員長 よろしいでしょうか。続いて、協議事項(2)「森山地区の預かり保育の実施について」事務局より説明をお願いします。

住友学校教育課長 これまで、幼稚園における預かり保育については、保護者のニーズや幼保再編計画の進捗状況とも照らしながら、検討してまいりました。現在は、センター方式で鴨島幼稚園と山瀬幼稚園の2園で預かり保育を実施しております。平成28年度は鴨島幼稚園に25人、山瀬幼稚園に9人の園児が登録しております。

それでは、資料の①の平成27年度鴨島地区の表をご覧ください。鴨島地区で保育終了後に鴨島幼稚園での預かり保育や放課後児童クラブなどの施設を利用している子どもの数を表しています。

森山幼稚園の園児は70%以上の子どもが放課後児童クラブを利用しています。次に②の表をご覧ください。28年度は森山幼稚園における児童クラブの利用率が低くなっていますが、森山地区の児童クラブにおける幼稚園児の受け入れが年長児のみの受け入れとなったことに起因しています。本来の小学生の受け入れを充実させるためには、やむを得ないことと思います。

保護者からは「幼稚園に通わせたくても児童クラブに預かってもらうことができなくなり、そのまま保育所に残ることにしました。幼稚園で預かり保育ができると有難いのですが…」といった声もありました。多くの保護者が、森山幼稚園での預かり保育の実施に期待しているようです。

このように、森山地区では、児童クラブの利用率が他の地区と比較しては非常に高く、児童クラブが、幼稚園児の受け入れができないこととなると、森山幼稚園への入園希望者も減少し、保護者は保育所や預かり保育のある鴨島幼稚園を選択することとなります。

学校教育課といたしましても、各地区の児童クラブで幼稚園児の受け入れを見直しているとの情報をもとに、28年度は新たな預かり保育実施園を検討することを課題としておりました。

ご説明した森山地区の現状から、平成29年度、平成30年度の2年間、つまりは鴨島東地区における認定こども園の開園までの期間、森山幼稚園において預かり保育を実現し、センター方式での一時預かり事業を行いたいと考えております。預かり保育の実施には、まずは人員確保が必要です。現在、森山幼稚園には、学級担任2名と特別支援加配として1名を配置しております。その上に預かり保育担当として、有資格者1名の職員配置が必要です。

また、預かり保育専用の保育室があるのが理想的ですが、この2年間については、通常保育終了後、保育室をそのまま預かり保育の部屋として使用することを考えております。森山幼稚園で鴨島東地区を中心としたセンター方式の預かり保育を行い、保護者のニーズに合った子育て支援環境を充実することが必要だと考えております。

委員長 この件に関しまして、ご質問・ご意見はございませんか。

石川教育長 今まで森山地区は森山児童クラブですべて受け入れをしていましたが、平成29年度からは幼稚園児を受け入れることが難しいということになってくると、森山地区の幼稚園児が午後2時以降、行くところがないという実態になります。それでは、牛島も上浦も一緒ではないかという話もありますが、全てのところに預かりを置くわけにはいかないので、1番人数の多いであろう森山の所にセンター方式の形で、鴨島東校区に1つという意味合いで、森山で預かりを実施したいと考えています。

先ほど、住友学校教育課長から説明がありましたとおり、平成31年には、鴨島東地区のこども園ができるので、それまでの間、平成29年、平成30年の2ヶ年を森山で預かり保育をしようという計画をしているところです。

委員	上浦や牛島の子ども達はセンター方式ですので、当然移動しなければなりません。その移動手段は、保護者が連れていくのですよね。
石川教育長	今のところ、そのように考えています。 上浦・牛島の児童クラブはまだ幼稚園児を受け入れてくれるところがあるのですが、森山はそれができないということなので。
委員	上浦と牛島は児童クラブが残るのですね。
伊藤副教育長	まだ受け入れができるということです。
住友学校教育課長	小学生が優先なので、小学生の受け入れを断らなければいけないのであれば、幼稚園の受け入れを断るということです。
委員	森山に設置するという点に関して、上浦・牛島からは反対意見は出ていませんか。
住友学校教育課長	ここで協議して頂いてからなので、まだ公にしてはいないのです。 教員の配置を考えたりしても森山が場所としてもやりやすいというのを職員から聞いています。
委員	職員の人数はどうでしょうか。
伊藤副教育長	臨時職員を1人増やして欲しいという要望をしているところです。
委員長	よろしいでしょうか。 続いて報告事項(1)「学校再編について」、(2)「今年度事業の進捗状況について」事務局より説明をお願いします。
片山学校再編準備室長	学校再編準備室から報告いたします。 今年度初めての、第6回川田・美郷地区学校再編準備委員会を今週水曜日、25日に山川公民館で開催いたします。 今年度、学校の定期異動と自治会役員改選により7名の委員の方が交代されますので、教育長より委嘱状を渡していただきます。また、吉野川市立高越小学校(仮称)の校章デザイン案の公募について協議していただきます。その後、各部会を予定しています。 学校運営部会では、体操服について、PTA部会では、組織・規約・会費等の検討と交流会について、地域部会では、通学路・通学支援についてそれぞれ協議をしていただきます。先月行いました体操服、標準服についてのアンケート結果につきましては、資料のとおりとなっておりますのでご高覧ください。
住友学校教育課長	続いて、学校教育課から、本年度重点事業の進捗状況をご報告いたします。 「ICT環境整備事業」については、4中学校に英語と数学のデジタル教科書を入れることができました。 他市町で活用した経験のある先生は、早速使っていただけるのではないかと思います。全く経験のない先生や機器の準備や操作に苦手意識のある先生には、最初はネガティブな気持ちになることも事実だと思います。 ちなみに、昨年度の中学校での調査では、機器の準備に困難さを感じている教員が全体で75%となっており、中でも40代、50代の先生の約85%が、女性教員の約90%が困難さを感じております。 また、機器の操作については、全体で約40%が難しいと感じております。こちらも50代は、54%が困難さを感じておりますが、他の世代は40代が21%、20代30代は約28%となっております。 機器の準備に手間や時間をかける必要がない扱いやすいICT機器が備えられるこ

とにより、授業をすることによって、操作方法のスキルも上がってくることを期待しています。

同じ調査の中で、今後のICT活用に必要なことは「機器スキル」「機器の充実」と約70%の先生方が回答されていることから、本年度は、デジタル教科書やタブレットに入るソフトなどを含めて、機器操作の説明会やソフトのデモンストレーションを実施する予定です。

「英語検定料補助事業」については、5月6日に各校の管理職、英語担当教員にお集まりいただき、事業説明会を行いました。東京の公益財団法人、英語検定協会から2名を講師に招聘し、公費での申込みにおける事務の流れや注意点、「めざせ、英検一発合格」と題して、合格率が20%アップするという無料の「スタディギア」の利用の仕方を教えていただきました。これは、英検に必要なスキルを効果的にかつバランスよく身に付けられるウェブ学習プログラムです。生徒はスマホや自宅のパソコンで学習できます。この機会に英検受験と併せて、この「スタディギア」の利用を先生から生徒に勧めていただきたいと思います。また、本市の補助金申請と交付の事務手続きについては、後日各校の事務職員に対しても説明をいたしました。

本年度は、第1回の検定が6月10日各校で行われます。また、第2回が10月7日、第3回が1月20日に実施されます。昨年の卒業生で3級以上合格した人が76人で全体の約25%ですので、本年度の生徒の頑張りに期待したいところです。

委員長 ありがとうございます。続いて、教育長報告をお願いします

石川教育長 5月はゴールデンウィークがあったのですが、その間、子ども達、先生ともに皆さん元気でリフレッシュしてスタートができていますのかなと思っています。

ゴールデンウィークが明けた後から、学校訪問を行い、今4校ほど終わっております。教育委員の皆様方には大変お世話になりました。昨年と比べても、ICT等を使っていて、頑張ってくださっていると感じました。

この5月は、あらゆる所で総会が進んでおり、それに参加させて頂いています。5月18日に四国都市教育長連絡協議会がありました。19日、20日に全国都市教育長協議会定例総会徳島大会が開催され、全国から約680名程の方々に参加されていました。

5月には、各学校で、遠足・修学旅行・宿泊学習も行われています。以上です。

委員長 ありがとうございます。  
それでは、「その他」についてお願いします。

松原生涯学習課長 生涯学習課から2点ほど申し上げます。

1点目は、吉野川市総合スポーツ運動場条例施行規則の一部改正についてです。

平成22年に山川中学校に隣接する山川テニスコートを整備した際、吉野川市屋外体育施設条例に新たに山川テニスコートを追加し、また、総合スポーツ運動場条例からはテニスコートを削除しましたが、併せて総合スポーツ運動場条例施行規則の別表第3条関係のテニスコート施設が削除されていなかったため、規則から削除することと致します。

2点目は、とくしまマラソン2016についてです。

吉野川市ではコースの中間点を過ぎた24km地点であります西条大橋南詰めの第6給水所において、体育協会加盟の各団体やスポーツ推進員、また、スポーツ少年団、牛島婦人会のご協力により、美郷の特産品である梅干しの提供や給水などのボランティア活動を実施し、当日は好天で気温も高いこともあり参加ランナーには大変好評でありました。

片山学校再編準備室長 続きまして、幼保再編計画の進捗状況と今後の予定につきましてご説明いたします。

平成30年度開園に向けましては、川田・川田中・川田西・種野幼稚園と山川南・山川中保育所を公立こども園として、山瀬幼稚園、山川東保育所を私立こども園として、飯尾敷地幼稚園・西麻植幼稚園を私立こども園として準備を進めているところです。

また、鴨島東部地区につきましては、平成31年度に公立こども園の開園に向け、用

地の検討を進めているところです。

橋川教育総務課長 続いて、次回の定例教育委員会でございますが、事務局案としまして6月22日(水)の14時00分から開会ということでいかがでしょうか。

一同 異議なし。

橋川教育総務課長 それでは、次回の定例教育委員会は、6月22日(水)14時00分から開催させていただきます。

委員長 よろしいでしょうか。それでは、以上を持ちまして、吉野川市定例教育委員会を終了致します。